

2024 - II 「就学前の特別支援教育」

子どもが「育つ」ということ



親と子を思う特別支援教育。



2024年

10/25^金 31^木 11/8^金 15^金

19:00 ~ 20:30 全4回

講師 松本恵美子 (関西国際大学 非常勤講師)

場所 関西国際大学 尼崎キャンパス



お申込み・詳細HP

締切

10/21 (月)

(先着順・定員になり次第締切)

2024-II 「就学前の特別支援教育」 子どもが「育つ」ということ

講師 松本 恵美子 (関西国際大学非常勤講師)

神戸市立知的障害者通所授産施設たまも園元園長。元神戸市福祉職。神戸市ケースワーカー・心身障害福祉センター・児童相談所などで、障がいをもつ子どもと家族への支援に長年携わる。発達障害児の早期発見・早期療育のため、産学共同でのスクリーニングシステムの全市的に導入やスクリーニング後のフォロー教室立ち上げなど、神戸市各区の乳幼児支援体制にかかわる。社会福祉士・モンテッソーリ教育ディプロマ・特別支援教育士スーパーバイザー所持。



内容 子どもの発達支援を考えるときに、私たちはどこに視点を定めて子どもを見ていけばいいのでしょうか。子どもが育つとき、生きづらさを抱える子どもたちの“成長の節目の超えにくさ”がどこにあるのかを理解することで、私たちの彼らへの「関わりの力点」が定まるものと思われまます。今一度、子どもの育ちについて心の育ちとからだの育ちの両面から振り返ってみましょう。

対象 教員・保育士の方を中心に、興味のある方ならどなたでも

料金 8,800円(全4回分)
事前入金制。キャッシュレス決済もしくは口座振込

定員 対面 80名
オンライン 200名
(先着順・定員になり次第締切)

回	日程	主題	内容
1	10/25 (金)	心が育つということ①	子どもの心の育ちの基盤づくりについて、どのように視点を定めてみていけばよいのかについて振り返ります。
2	10/31 (木)	心が育つということ②	生きづらさを抱える子ども達の心が豊かに育つために、私たちが心にとめて関わるべきことについてチェックしてみましょう。
3	11/8 (金)	体の育ちについて①	発達性協調運動障害(DCD)は、発達障害の一つとして認識されるようになってきたにも関わらず、その本質についてまだまだ理解は進んでいない現状があります。DCDとは何かについて整理をしてみましょう。
4	11/15 (金)	体の育ちについて②	私たちの視点をどのように変化させて関わるのが、DCDの子ども達のサポートに繋がるのかについて考えてみます。

●特別支援教育士資格者は、4回連続受講に限りポイントを付与します。(ただいま申請中)
※オンデマンド配信による視聴は対象となりません。

お申込み
問い合わせ先

関西国際大学 社会連携課 (尼崎キャンパス)
〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江1-3-23
☎06-6496-4103/E-mail:kouza@kuins.ac.jp

